基準電圧内蔵2chコンパレータ回路②

基準電圧内蔵2chヒス付きコンパレータで温度検出、過電圧検出に最適！

開発中
ESリリース中

RT8H222C

□概要

本製品はコンパレータを2個と内部電源を搭載しており、2系統の電圧検出が可能です。温度や過電圧等を2系統同時に検出することができます。閾値電圧が異なるコンパレータを2個内蔵しており、
（IN1閾値:1.0V,ヒス:0.82V）（IN2閾値:1.3V,ヒス:0.58V）
電圧チャタリングや温度による変動チャタリングを防止しております。
電源電圧クランプ回路も内蔵しており、絶対最大定格を超えるような電圧を使用したい場合など、電流印加にすることで、使用可能になります。

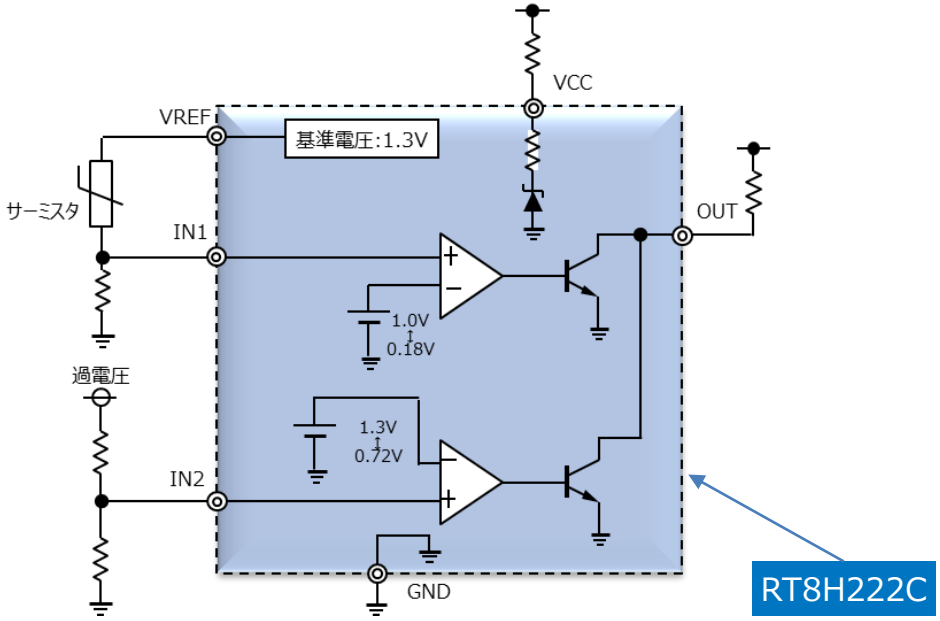
□用途

- 過電圧検出
- 温度検出
- 信号検出等

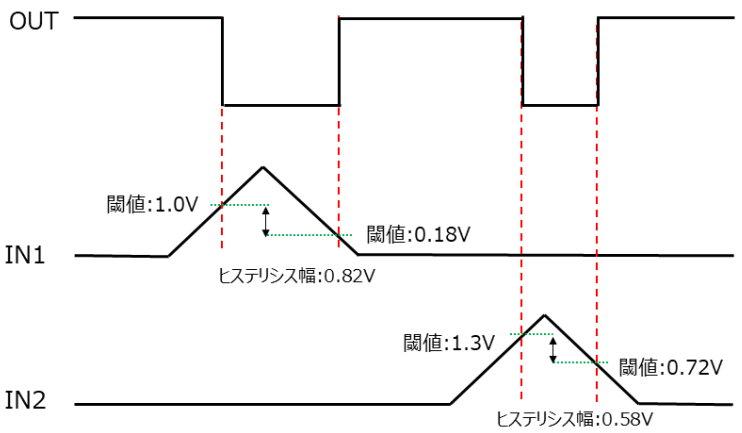
□特長

- 絶対最大定格:40V
- 2系統の閾値電圧(IN1:1.0V,IN2:1.3V)
- ヒステリシス付き(IN1:0.82V,IN2:0.58V)
- 温度変動が小さい基準電圧 (1.3V)
- 小型面実装パッケージ（SC-74；2.8mm×2.8mm）

□内部等価回路・応用回路図



□タイミングチャート



※IN1,IN2入力のどちらかが検知すれば、出力はLowになります。

© ISAHAYA ELECTRONICS CORPORATION (Ver.1)
※本製品は開発中につき、仕様変更となる可能性がございます。